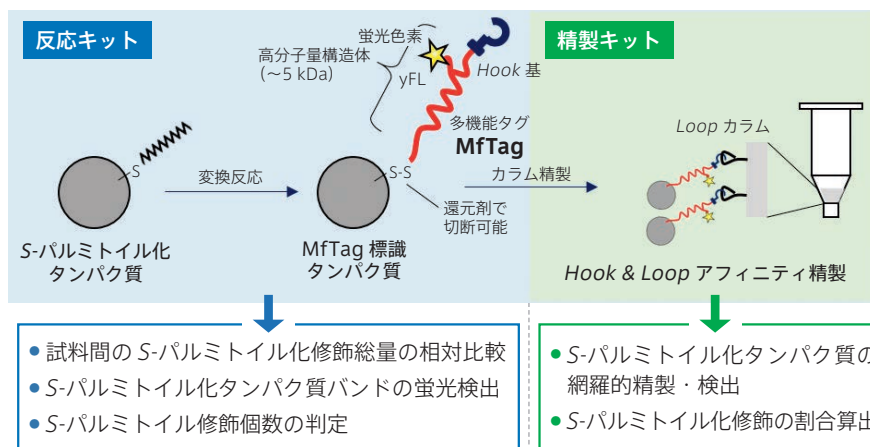


革新的なタンパク質 S-パルミトイル化修飾解析キット

RapidS PALM, Protein S-Palmitoylation Detection Kit

RapidS PALM (ラピズパーム) は、タンパク質の可逆的脂質翻訳後修飾として知られる S-パルミトイル化修飾を多面的に解析できるキットです。化学的特徴の乏しい S-パルミトイル基を独自の多機能タグに変換することで、**相対定量**、**修飾個数判定**、**精製・同定**、**修飾率算定**ができます。

RapidS PALM キットの構成



従来法の課題点

- 実験時間が長い (1~2 日程度)
- 特異性が低い

RapidS PALM の特長

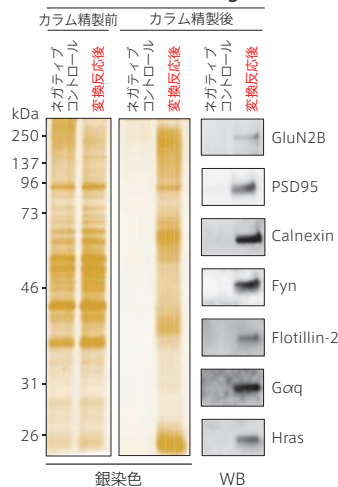
- 培養細胞、組織、植物片など幅広い試料に適用可能
 - 圧倒的な時間短縮 (反応キット: 約 2 時間, 精製キット: 約 1 時間*)
 - 高い特異性, 検出感度
- *作業時間は 1 アッセイの場合の目安です。

使用例

マウス脳組織の S-パルミトイル化タンパク質の網羅的精製と同定

使用キット: **反応キット** + **精製キット**

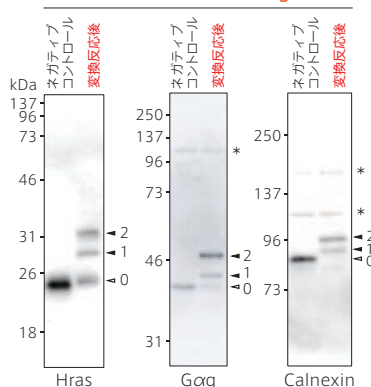
還元条件 SDS-PAGE (MfTag を除去)



標的タンパク質の修飾個数の判定

使用キット: **反応キット**

非還元条件 SDS-PAGE (MfTag を維持)



マウス由来脳組織ライセート試料を**反応キット**で MfTag に変換した。

(左) 続けて**精製キット**を用いて MfTag 標識タンパク質の精製を行った。カラム精製後の試料を還元条件 SDS-PAGE (MfTag 除去条件) で分離後、銀染色で全精製タンパク質の検出、およびウェスタンブロッティングで代表的な S-パルミトイル化タンパク質の検出を行った。

(右) 精製前の試料を非還元条件 SDS-PAGE (MfTag 維持条件) で分離後、ウェスタンブロッティングで検出した。いずれも約 5 kDa 程度のバンドシフトが観察され、2 本の追加バンドが見られたことから、Hras, Goq, Calnexin はマウス脳組織内において 2 か所 S-パルミトイル化修飾を受けることが分かった。

注: * は抗体の非特異的な検出バンド

詳しい解析方法, データの見方, その他のアプリケーションデータはフナコシ Web をご覧下さい。

Web ページ番号

68419


 検索

[メーカー: BDL]

キットの種類	品名	商品コード	包装	価格 (¥)
反応キット	RapidS PALM, Protein S-Palmitoylation Detection Kit	F017A	12 assays	80,000
精製キット	RapidS PALM, Additional Components for Affinity Purification	F017B	24 columns	40,000